

長野県工科短期大学校教員による工科短期大学校紹介

講話内容

日時 : 令和7年6月27日(金) 11時55分～15時20分
11:55～12:45 学校全体の説明
13:30～15:20 各学科(4学科)の活動紹介
受講者 : 上田千曲高等学校メカニカル工学科3年生39名
内容 : 学校全体の説明、各学科の活動紹介(学習内容、研究内容等)
講師 : 長野県工科短期大学校 竹村副校長、宮下教授、早川教授等

(学生のワークシートから抜粋)

工科短期大学校についてわかったこと

- ・3つの柱(実践力・基礎力重視、少人数教育、柔軟なカリキュラム)
- ・機械システム…CAD、CAE実習、設計、制御、加工
システム制御…機械、電気電子、情報工学、医療×工学
情報エレクトロニクス…電子基盤の回路設計、加工、実装、確認
知能情報システム…プログラミング、設計
- ・機械システム学科は設計を重点的に力を入れている。EVカーなどの大会にも出ている。
- ・1年目は授業で勉強を主にやり、2年目は自分で考える授業が増える。
- ・人気な会社にも有利に行けると初めて知りました。
- ・就職率がいいので工業系に就職したい人にはいいなと思った。
- ・メカ(メカニカル工学科)の実習でやったことがあることをより専門的にやっていて、授業の方でも座学もあるけどほとんど実習でやっているらしい。
- ・公立で少人数教育で、全国最低レベルの学費
- ・金融業・情報通信業は4人に1人ほどの求人。上場企業への就職半分以上
- ・(4年制大学への)編入が最近になってできるようになった

感想等

- ・今後の進路選択の参考になった。
- ・どの学科でも色々なことを勉強できて、学校外のレースとか大会でも上位の成績をとっていてすごいなと思いました。
- ・少人数教育なので、機械が1人1台使えて学びやすいと思った。
- ・大学を入学した後のことも考えられた。
- ・自分にはあまり関係ないと思っていたが意外と就職活動にいかせることがあったのでとても良かった。就職活動で生かしていきたい。

- ・オープンキャンパスに行って、実際にどのようなものか見てみたいと思った。
- ・各学科共に実習でやることの内容が充実しており、技術力が高いなと感じました。
- ・似ている学科名でもやっている内容はどれも違っておもしろそうと思いました。
- ・半年はやく聞きたかった。
- ・工科短大のことだけでなく、大学に行く際に見ておいた方が良い実績などを知ることができてよかった。
- ・どの学科にも魅力があり、行けば楽しく学べるんだろうなと思った。
- ・県内の工業系、特に情報系の就職状況などについて知ることができた。
- ・機械の組み立てでは設計がとても大切だとわかりました。制御は医療だけでなく自分たちの身の回りにたくさんあると知りました。
- ・自分の進学の世界が大きく広がったというふうに思いました。
- ・4つの学科で似たことを学ぶことは少しあるけど深くいけば全く違うものになるんだなと思った。
- ・色々な科の特色があって興味が沸いた。2年間しか在学することができないらしいが充実した学校生活がおくれそう。